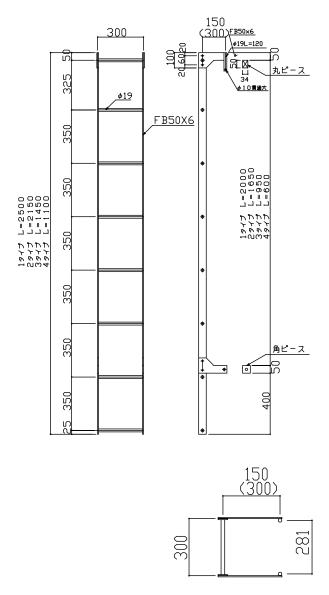
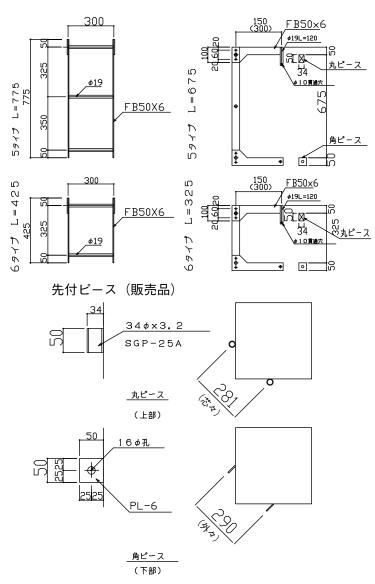
タラップ

鉄骨柱用昇降タラップ

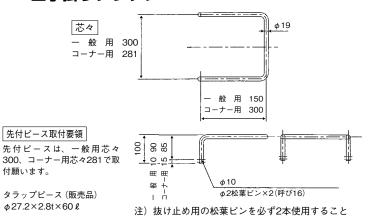




鉄骨タラップ 色分け表

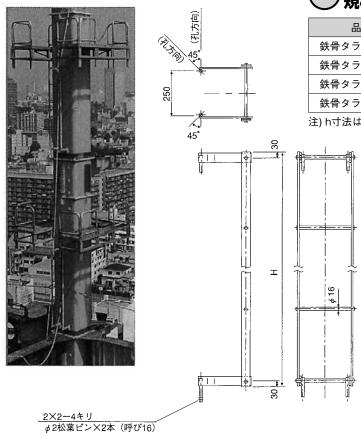
品名	サイズ	重量 (ウデ300)	重量 (ウデ150)	テープ色
	L-425	7.5kg	6kg	青
	L-775	9.5kg	8kg	白
鉄骨	L-1100	11.5kg	10kg	ピンク
タラップ	L-1450	14.5kg	13kg	緑
	L-2150	18.5kg	17kg	赤
	L-2500	20.5kg	19kg	黄

■手掛りタラップ



鉄骨タラップ

■鉄骨タラップ



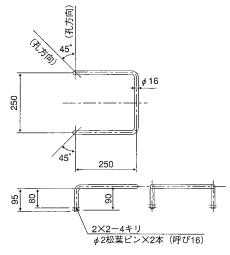
注)抜け止め用の松葉ピンを必ず2本使用すること

規格·寸法

品名	段数	h寸法	自重
鉄骨タラップ1.2L	3	1200mm	11.3kg
鉄骨タラップ1.6L	4	1600mm	13.6kg
鉄骨タラップ2.0L	5	2000mm	16.0kg
鉄骨タラップ2.4L	6	2400mm	18.3kg

注) h寸法は、先付ピース取付ピッチを示す

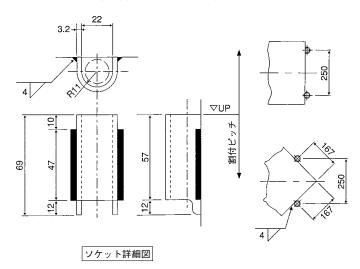
■鉄骨ステップ(販売品)



注)抜け止め用の松葉ピンを必ず2本使用すること

ステップ詳細図

■鉄骨タラップ先付ピース(販売品)



① 注意

鉄骨タラップ・ステップの昇降には、安全ブロック等、落下防止装置を使用してください。

はしごホルダー

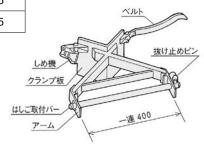


特長

- ①アルミ製なので軽くて丈夫。
- ②鉄骨柱にベルトの締付による取付なので、専用ピースの溶接が不要。
- ③「はしご」の取付位置が鉄骨柱のコーナーを使用する為、梁の仕口をさけて、鉄骨柱の先端まで通せます。

(ATA) 規格・品名・寸法

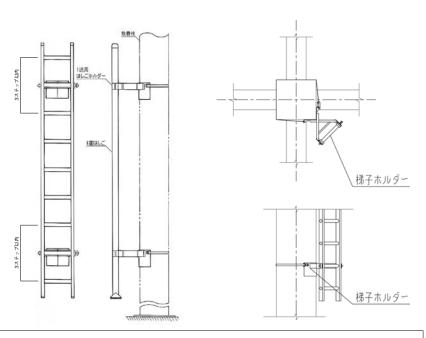
型式	対応柱寸法(mm)	質量(kg)
1 連用はしごホルダー 600	□300 ~ 600	5
1 連用はしごホルダー 850	□300 ~ 850	5



取付図



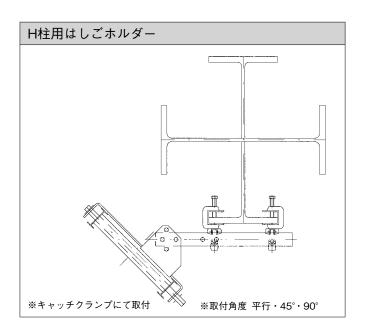
1連はしごの場合

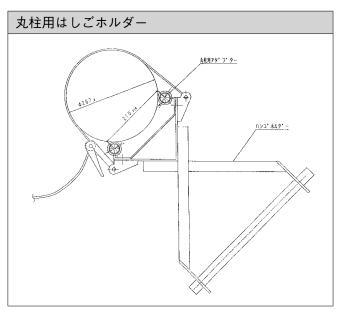


! 注意

- ①ベルトを捻って柱に巻付けないで下さい。
- ②溶接及び溶断作業を行う時は「はしご」および「はしごホルダー」を取外して下さい。
- ③取り扱いには乱暴に投げたり、引きずったりしない様にして下さい。
- ④必ずはしご取付バーをはしごの踏ざんに通して使用して下さい。 また、はしご取付バーには抜け止めピンをつけて下さい。
- ⑤アルミ梯子に梯子ホルダーを取付ける際は3ステップ以内に取付けて下さい。

はしごホルダー アルミはしご





(ATA) 規格・寸法

型 式	対応柱寸法(mm)
丸柱用はしごホルダー	φ250 ~ 1050
H柱用はしごホルダー	H125 ~ 500

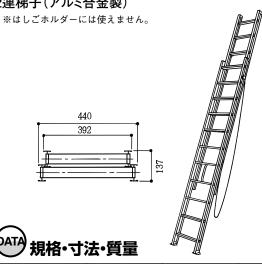
■アルミはしご

1連梯子(アルミ合金製)



形 式	全 長	質 量	
1ALF-31	3.10m	6.5kg	
1ALF-41	4.12m	8.4kg	
1ALF-51	5.14m	10.3kg	
1ALF-61	6.16m	12.2kg	

2連梯子(アルミ合金製)



形	式	全	長	縮	長	質	量
2ALF-	2ALF-52		5.16m		3.12m 13.5kg		5kg
2ALF-	66	6.5	2m	3.80m		16.2kg	
2ALF-	2ALF-72		7.20m		4.14m		3kg
2ALF-	2ALF-93		9.32m		5.24m		9kg

KSスマートロック (アルミハシゴ固定用パイプクランプ)

アルミハシゴの番線固定による問題*を 挙に解決 !!



ハシゴを傷めずガッチリ固定!!

クランプ式で安定した性能を発揮!!

ビーディ !!

番線で固定=凹みなどの損傷=使用強度の低下=滅失トラブル!

この状態で現場作業!! ~

★取り付けは簡単!熟練技術は不要です!!



ようにセット。

アルミハシゴの内側にかかる 軽く仮止めをして。



インパクト (ラチェット) で 締めるだけ。

/! 注意

- ●ボルトの締付トルクは34.3Nm (350kgf-cm)を厳守してください。
- アルミハシゴを浮かした状態で使用し ないで下さい。



KSスマートロックで解決!!

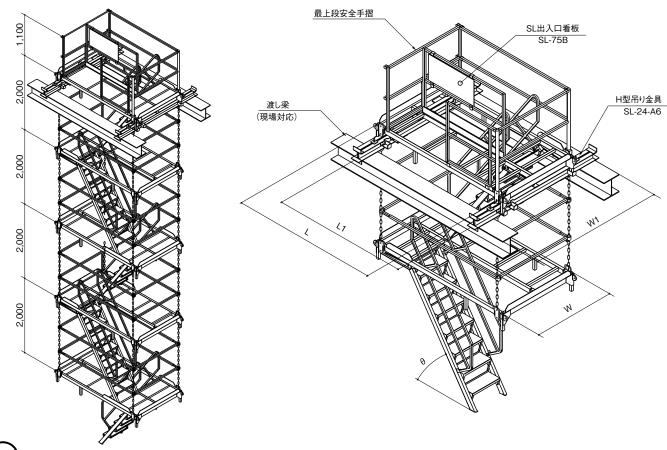




単管とアルミハシゴ のリブをKSスマー トロックがしっかり と挟み込みます。 番線作業よりもずっ と手早く、アルミハ シゴを傷つけること なく、だれでも簡単 に安定した保持力を 発揮します。

この部分でしっかりと挟み 込みます。

スーパーラダー



DATA 品名・規格・寸法

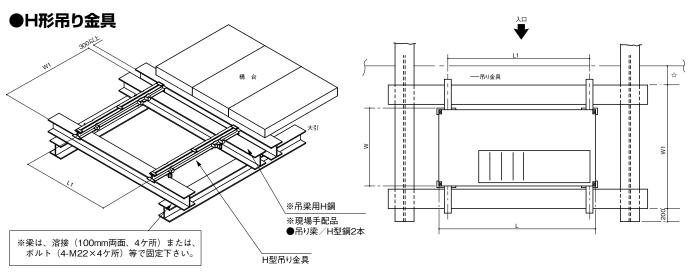
(単位mm)

TYPE	L	W	L1	W1	θ	質量(1段当り)
SL-32/14	3,200	1,400	3,000	2,300	45°	275kg
SL-25/14	2,500	1,400	2,300	2,300	55°	275kg
SL-24/12	2,400	1,200	2,200	2,100 or 2,300	55°	230kg

∅ 説明

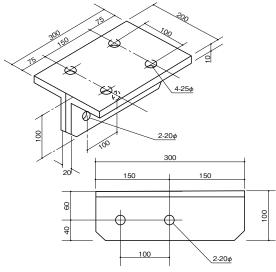
- ① スーパーラダーの構造は、角パイプの梁にエキスパンドメタルを張った踊場を2M間隔のチェーンで連結し各層間に階段をセットします。
- ② 踊場外周と階段部に安全手摺が装着されます。
- ③ 必要な長さは、作業条件にあわせ段数を決めることで対応できます。
- ④ 壁面と踊場の間は、トランザム(壁当り)のアーム長を自在に調節(1,000mm)、固定し、揺れを防ぎます。
- ⑤ 架設及び取外しは、短時間に出来ます。
- ⑥ 揺れがほとんどなく安全性が高く、安心して作業が出来ます。
- ⑦工事進行にあわせて階段の増減が簡単に出来ます。
- ⑧折りたたみ式なので格納・保管・運搬が容易です。
- ⑨ 1連15段吊り(根切り深さ30m対応)まで使用できます。 15段以上を必要とする場合にはご相談ください。

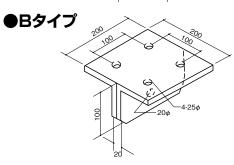
- ① 必ずスーパーラダー専用金具を使用して 吊ってください。
- ② スーパーラダー吊り金具にて、15段吊 迄可能です。
- ③ 穴あけをガスにて行なう事はやめてください。
- ④ スーパーラダーを受梁の上に置き、そこから直接吊り下げ架設しないでください。
- ⑤ 一段あたりの積載荷重制限は280kgf (2,740N) (4名)までです。
- ⑥ 四方手摺を踏台替りに乗るような事はしないでください。
- ⑦ 出入口が逆にならないよう最上段の階段 との取合いを考慮し取付けてください。

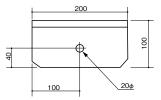


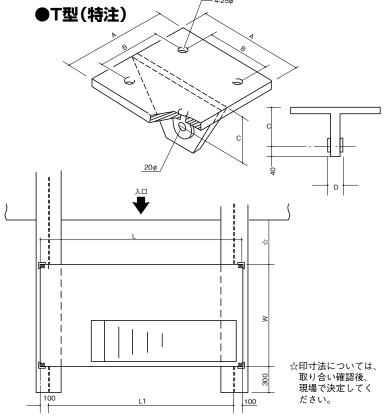
●T型(最大10段まで)









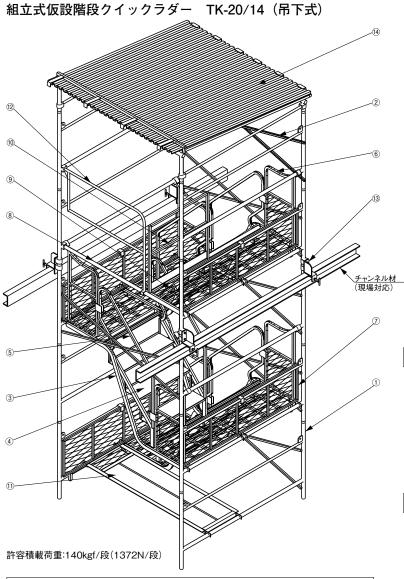


●T型吊り金具寸法表

(単位mm)

	— — •		
	300H	250H	200H
А	300	250	200
В	200	150	100
С	100	80	60
D	19	18	17

クイックラダー



❷説明

- ① 組立式なので架設・取り外しが簡単に短時間でできます。
- ② 「揺れ」がほとんどなく、安全性が高い階段で自立式、 吊り式、どちらにも使用できます。
- ③ 工事進行に合わせて階段の増設が容易です。フロアー間隔は1.1メートルピッチで簡単に手組みで組み立てることができます。

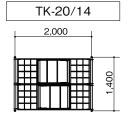
吊り式として使用する場合は、工程に応じて最下段より作業員2人で1段ずつ、容易に部材の取付け、取り外しができます。

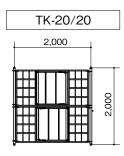
- ④ 軽量のうえ積み重ねができるので格納、保管、運搬が 容易です。
- ⑤ ジャッキベースを使用する事により、自立させる事も 出来ます。

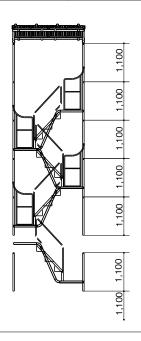
GATA 品名·規格·寸法

形式名	TK-20/14	TK-20/20
踊場寸法	1,290mm×525mm	1,890mm×525mm
許容荷重	140kgf/段(1,370N/段)	140kgf/段(1,370N/段)
最高吊下げ高さ	8m	8m
最高自立高さ	21m	19m

No.	品 名	TK-20/14		TK-20/20	
1	メインフレーム	TK-201	9kg	TK-301	12.5kg
2	筋違	TK-202	3kg	TK-202	3.5kg
3	階段デッキ	TK-203	24kg	TK-303	32kg
4	階段	TK-204	16kg	TK-304	24kg
(5)	階段手摺	TK-205	4kg	TK-205	4kg
6	踊場横手摺	TK-206	5kg	TK-206	5kg
7	踊場手摺	TK-207	7kg	TK-307	10kg
8	連結ブラケット	TK-208	5kg	TK-208	5kg
9	連結デッキ	TK-209	10kg	TK-309	13.5kg
10	連結手摺	TK-210	7kg	TK-310	9kg
11)	踊場デッキ	TK-211	28kg	TK-211	28kg
12	最上段入口手摺	TK-212	6kg	TK-212	6.5kg
13	取付金具	TK-150	6kg	TK-150	6.5kg
14)	雨/泥除ルーフ	TK-14R		TK-20R	

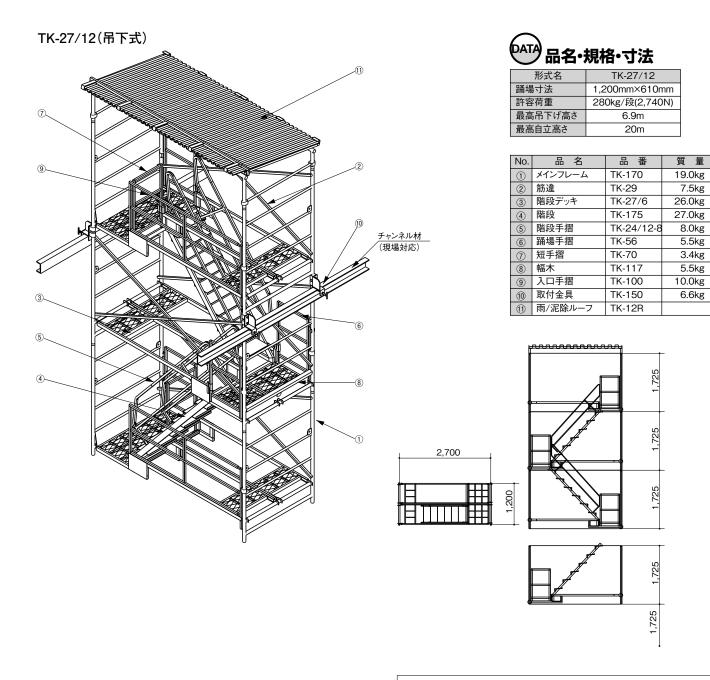






注意

- ① 8m以上吊下げて取付ける場合は、8mごとにチャンネル材([150×75×9)を使用し固定して下さい。
- ② 自立使用する場合は、ジャッキベースを使用して下さい。
- ③ 触れ止めのため3m毎に壁つなぎをとって下さい。
- ④ 30m以上設置させる場合は、御相談下さい。



説明 〈延長方法図〉

- ① 設置した後でも下方へ延長する事が出来ます。
- ② 最下段を取付けた⑦短手摺⑨入口手摺をいったん外して下方へ延長、組立を行って下さい。